

経理担当者が実務で迷わない

法人税の基礎知識と実務入門

法人税の基本と主要項目について分かりやすく解説します。

- ◆ミスなく仕上げるコツを習得！ 演習形式も取り入れて理解を深めます！
- ◆法人税をめぐる近年の「税制改革」のポイントについても解説を行います。

●開催要領●

●日時● 2018年 6月22日(金) 10:00~17:00

●会場● 企業研究会セミナールーム (東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

講師紹介

松田会計事務所 所長 税理士 松田 修 氏

〔松田修氏ご略歴〕昭和61年税理士試験合格。税理士。松田会計事務所 所長。学校法人村田簿記学校講師(法人税法、簿記論担当)を経て、辻会計事務所(現 辻・本郷税理士法人)入所。数多くの企業の会計・税務業務や経営相談などを経験。平成5年に独立し、「税理士 松田会計事務所」を設立。簿記・税務の専門スクール「麻布ブレインズ・スクール」代表を務めるほか各種実務セミナー講師としても活躍中で、豊富な経験に基づいた分かりやすい解説が受講者から絶大な支持を受けている。主な著書として「Q&Aで基礎からわかる固定資産をめぐる会計・税務」「Q&A国際税務と海外勤務者・非居住者の税金」「Q&A経理担当者のための税務知識のポイント」など多数。<受講者特典：当日、テキストとして講師著『Q&A経理担当者のための税務知識のポイント』(清文社)を配付します。>



●ご参加頂きたい方●

経理・財務部門に新たに配属され、法人税の基本やその実務について学びたい方

■受講料：1名(税込み、昼食代・テキスト代 含む)

正会員	37,800円 (本体価格 35,000円)
一般	41,040円 (本体価格 38,000円)

■参加要領

当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日、(開催日1週間前~10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

- *正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。
(〔セミナー・会員研究会〕→〔よくあるご質問〕)
- *お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。
- *最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、予めご了承ください。
- *申込書をご送信頂く際はくれぐれもFAX番号をお間違えないようご注意ください。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局
担当/鈴木 E-mail:a-suzuki@bri.or.jp
TEL:03-5215-3513 FAX:03-5215-0951
東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

当会ホームページよりお申込みいただくのが便利です。

企業研究会 セミナー Q 検索

※書面にてお申込みの場合には下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

181246-0606		法人税の基礎知識と実務入門	
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			

● プログラム ●

6月22日

(金)

10:00

(スタート)

1. 法人税の基本的なしくみを理解する

- (1) 法人税とはどんな税金か
 - (2) 法人税の申告及び納付を理解する
 - ①申告期限と申告期限の延長
 - ②中間申告とは
 - ③納付期限と利子税・見込納付
 - (3) 法人税の税率及び法人税額の計算
 - ①中小法人の税率・大法人の税率
 - ②法人税額の計算パターンを理解する
- 【演習】実際に法人税額を計算する

2. 固定資産、減価償却、繰延資産の理解と計算実務

- (1) 固定資産の分類と取得価額
- (2) 少額減価償却資産、一括償却資産とは
- (3) 資本的支出と修繕費の違いを理解する
- (4) 法人税上の償却限度額の計算を理解する
 - 【演習】償却限度額と償却超過額の計算
- (5) 資産ごとの償却方法を理解する
- (6) 会社法上、及び法人税税上の繰延資産を理解する

12:30

昼食タイム

13:30

3. 交際費・寄附金は損金（費用）にできる限度額があるので要注意

- (1) 交際費の法人税の取扱いを理解する
- (2) 意外と知らない交際費課税の恐ろしさ
- (3) 交際費と他の費用との区分
 - ①福利厚生費との区分 ・ 記念品、慶弔金、従業員の慰安等
 - ②広告宣伝費との区分 ・ カレンダー・手帳の交付、観劇への招待等
 - ③会議費との区分 ・ 社内会議、来客との商談、旅行への招待等
 - ④一人当たり5,000円以下の飲食費の取扱い
- (4) 寄附金課税の注意点を理解する
 - ①寄附金の範囲
 - ②寄附金の損金算入限度額
 - ③寄附金から除外されるもの
- (5) 使途秘匿金課税を理解する

午後 途中

休憩タイム

あり

4. 貸倒損失を理解する

- (1) 貸倒損失の概要
- (2) 損金算入できる3つの事由を理解する

5. 役員・人件費の税務について

- (1) 役員の種類とは
- (2) 使用人兼務役員とは
- (3) 給与・賞与・退職金の取扱い

6. 法人税をめぐる近年の「税制改革」のポイント

- (1) 平成28・29年度税制改正のポイント
 - ①減価償却方法の見直し
 - ②欠損金の繰越控除の制限 ほか
- (2) 平成30年度税制改正のポイント

17:00

(終了)

※当日、電卓・蛍光ペン（色は任意）をお持ちください。